

国際結婚



長谷川さんカップル

プロフィール

長谷川武雄 50代 神栖市出身 結婚年数6年8ヵ月
長谷川香織 40代 中国遼寧省出身

Q: 今までに不便はありましたか。

妻: 再婚して日本へきたとき、上の子二人は日本語が全然わからなかったので、学校で困っているだろうな、と思うとかわいそうでした。

夫: 当時の植松小学校の校長先生の計らいで、特別クラスで日本語を教えてもらっていました。

妻: 子どもは覚えるのが早くて6ヵ月位で日本語が分かるようになりました。

夫: ボランティアの講師が学校に回ってきてくれて、いろいろと面倒をみてくれていたようで、有難かったですね。

Q: 仕事をしていて困ったことはありませんか。

妻: 初めは言葉が分からず、失敗が多くて悔しい思いをしたことがありますが、今の仕事はもうすぐ2年になり、前より話せるようになったのでみんなと仲良く楽しく働いています。

Q: 香織さんのふるさとはどんなところですか。

妻: 炭鉱の町で冬は雪が降って寒いですが、いいところです。

夫: 石炭が沢山採れるので、暖房がゆきとどいていて家の中がすごく暖かいです。



Q: ご主人と結婚して幸せですか。

妻: はい。もちろんです。近所の人たちや親戚、仕事の仲間もとても親切です。こうして日本にいられるのは主人と結婚したからだと思います。

Q: ご主人は?

夫: 幸せです。

Q: 何かやってみたいことはありますか?

妻: 若松公民館で日本語の勉強を続けていますが、今では私も帰化したので、これからはきちんと勉強して日本語がうまくなりたいと思っています。

夫: 私もさらに中国語を勉強したいと思っています。

(取材: 網中・伊豆)

の 体 験

にほんぶようみ 日本舞踊に魅せられて

母親の影響で幼少の頃から踊りに親しんできた城之内英子さん(河藤たつ城社中代表)は地域の外国人の舞台衣装の着装体験とおして国際交流をしています。

「踊りの歌詞を理解してもらうために名詞、動詞、形容詞などの日



本語の意味や文法を教

から、踊り方に入ります。

歌は笑顔、会話も笑顔、踊

りは目線で表情を表します」と熱心な指導をしています。

「中国の京劇や日本の歌舞伎に通じるところがあり、化粧や着物も奇麗で大好きです。扇子の使い方は難しいですが、練習してできたら嬉しいです。先生はとても親切に教えてくれます。お弟子さんたちも優しいので安心です」と中国ハルピン出身の中澤佳紅さんは笑顔で話していました。

